

令和4年度第1回安城市総合交通会議 議事録

1 日時

令和4年6月20日（月） 午後1時30分～午後4時00分

2 場所

安城市役所 第10会議室

3 出席委員

24名

4 会議内容

1 あいさつ

2 令和4年度安城市総合交通会議年間スケジュールについて

3 議題

（1）生活交通確保維持改善計画について

（2）「安城市地域公共交通計画策定」に係る市民アンケートについて

4 報告事項

（1）あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について

（2）あんくるバス高棚線「高棚郵便局」バス停の移設について

（3）その他

■委員からの主な指摘事項と対応について

2 令和4年度安城市総合交通会議年間スケジュールについて

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈大興タクシー〉 ● マップにタクシー情報も入れてほしいと要望したが、マップ作製、配布はどういったスケジュールで考えているのでしょうか。	〈事務局〉 ● 9月に印刷、10月に配布予定なので、8月中に内容を固めなければなりません。7月末までにご意見をいただき、それらの内容を踏まえて修正等を検討します。 修正内容については事務局にご一任いただきますが、会議にて諮る必要があるものについては別途協議させていただきます。
〈会長〉 ● マップについて会議で諮らないといけないわけではないので、掲載内容ごとに個別で確認、修正してもらえばよい。事務局でスケジュールを確認して、進めてください。	
〈市民〉 ● 掲載してほしい情報がある方が安城市に提供して、事務局でレイアウト調整すれば良いと思います。	

議題（1）生活交通確保維持改善計画について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈運輸支局〉 ● フィーダーの補助について補足説明として、地域間幹線である岡崎安城線は現在特例にて補助が出ているが、特例措置がなくなり、この路線が地域間幹線から外れると、他のフィーダーも補助対象外となります。	〈事務局〉 ● 岡崎安城線については、観光施策と連携した施策の実施により、利用者の増加を図りたいと考えています。
〈大興タクシー〉 ● 補助金の基準を教えてください。	〈運輸支局〉 ● 幹線系統については、アウトカム指標となる計画輸送量15人以上であることが最も重要であります。 フィーダー系統は、地域間幹線と接続していることなどが要件となります。

〈大興タクシー〉 ● あんくるバス南部線、高棚線、北部線など地域間幹線と接続しているのにフィーダーの補助対象なのはなぜでしょうか。	〈事務局〉 ● 南部線は補助要件である輸送量が不足しているので補助対象外となっています。 その他フィーダー系統のうち、名鉄バス安城線は利用者が多く、補助対象経費以上の収入があったため、対象外となっています。
〈大興タクシー〉 ● 高棚線や北部線がなぜ補助対象となっていないのか、バス路線を維持するために、補助対象とするための課題や対策を明確にして今後の方針を議論すべきではないでしょうか。	〈会長〉 ● 計画は、本来は補助をもらうのためものではなく、安城市にとって当該路線の必要性や位置付けを議論し明確化するためのものです。 今年度策定する計画では、そのような視点で会議の中で議論してください。

議題（２）「安城市地域公共交通計画策定」にかかる市民アンケートについて

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈社会福祉協議会〉 ● 問 26 について、バスを利用しない理由に、「運行本数が少ない、ルートが不便だから」を入れた方がよいのではないのでしょうか。	〈事務局〉 ● 鉄道、タクシーと同一の設問で比較できるようにしておりますが、選択肢は検討します。
〈社会福祉協議会〉 ● 問 25 の項目に、「ルート」を入れた方がよいのではないのでしょうか。	〈事務局〉 ● 選択肢について検討します。
〈市民〉 ● 問 25 については、鉄道、タクシーと比較するには、この形のままの方がよいのではないのでしょうか。	
〈市民〉 ● アンケート自体について、小学校区別、年齢層別という分析をするのであれば、回答数が圧倒的に足りないと思われます。回収率を上げることが難しいのであれば、地域へのヒアリング等で意見を聞くことが必要ではないのでしょうか。	〈事務局〉 ● 小学校区で集計・分析しますが、評価は現計画と同様の計画基準である中学校区別で集計するため、中学校区別の回答数にて設定しています。加えて、事務局にて地域ヒアリングを実施しており、計画策定の補完をする予定です。

〈大興タクシー〉 ● 令和元年は 5700 票配布していますが、今回なぜ減らしたのでしょうか。	〈事務局〉 ● 配布枚数は現計画評価のため、現計画策定時と合わせて設定しています。
〈大興タクシー〉 ● 令和元年度の内容と比較した内容なのでしょうか、まったく別のものなののでしょうか。	〈事務局〉 ● 新たに設定した設問もありますが、現計画評価のために継続して設定している設問は継続して設定しています。
〈タクシー協会〉 ● バスの満足度について、路線は複数あるので、それぞれ聞く必要があるのではないのでしょうか。	〈事務局〉 ● 検討します。
〈タクシー協会〉 ● 問 47 の選択肢⑤について、何を想定しているのでしょうか。	〈事務局〉 ● 地域が主体となって公共交通を考える事例として自家用有償のような制度の活用が事例としてあることから、地域が主体となって公共交通を考える意思を聞くための設問であり、その制度を本市で導入することを目的としておりません。 誤解を招かないように回答者にとってわかりやすい記載に修正します。
〈会長〉 ● 具体的な制度を示しすぎると、事務局の意図していない意味にとらえられかねないので、設問をもう一度検討してください。	
〈名鉄バス〉 ● 問 47 の⑤は、自家用有償運送のことではないのでしょうか。	
〈運輸支局〉 ● 自家用有償運送をアンケートに出すのは危険ではないのでしょうか。アンケートから意見を拾った後で、手法の一つとして自家用有償を検討するべきだと思います。	
〈知立建設〉 ● 問 47 の⑤は、山間部などで運転者確保が難しい地域で、地域住民が運転手をして事業者から車両を借りるという方法ではないのでしょうか。安城市でその方法はないのではないのでしょうか。	

〈知立建設〉 ● 「公共交通」という言葉の意味が、問 42 以降変わっているのではないのでしょうか。	〈事務局〉 ● 誤解を与えないように、回答者にとってわかりやすい記載とします。
〈市民〉 ● 問 10 で「利用しない」と回答した人に対して問 15 で満足度を聞くのはおかしいのではないのでしょうか。	〈事務局〉 ● 現在利用しない方に対しても、現在のサービス水準の満足度を確認したい意図でありますので、誤解を与えないように流れを再度整理します。
〈市民〉 ● アンケートの順番として、利用しない方に満足度を聞くならば、問 17 以降に利用しない方向けの満足度の設問を入れるべきではないのでしょうか。	
〈運輸支局〉 ● アンケートの結果報告はいつになるのでしょうか。	〈事務局〉 ● 次回会議の素案に市民アンケート結果を盛り込む予定としています。
〈知立建設〉 ● 地域公共交通計画はいつまでに策定しなければいけないものなのでしょうか。また、追加で調査が必要な場合は延ばすことができるのでしょうか。	〈運輸支局〉 ● 計画策定の補助金執行については、計画案の段階でも成果を提出してもらえばよいです。 〈事務局〉 ● 現計画が今年度で切れるので、継続した公共交通維持・確保のため、今年度中に完成させることを基本とします。
〈町内会連協〉 ● この量のアンケートを気軽に回答する気にはなれないと思われます。半分程度の分量にならないのでしょうか。	〈事務局〉 ● お願い文も添付して協力を依頼するとともに、設問についても全体的に見直します。
〈会長〉 ● スケジュールはどうなっているのでしょうか。いつまでならば意見を変更し、反映させることができるのでしょうか。	〈事務局〉 ● 本日、ご承認いただくスケジュールで想定していましたが、市民アンケートの実施期間を勘案すると、水曜中にご意見をいただければ対応できます。

〈会長〉 ● 本日承認をいただきたいなら、送付文等にその旨を記載しておく必要があります。 おおむねの設問内容については委員の皆様にご了承いただきましたが、設問の構成や詳細については修正が必要です。 なお、市民アンケートの実施時期は迫っているため、本日、委員の皆様のご意見と水曜日まで検討していただいたご意見をもとに、私と事務局で修正・検討し、市民アンケートを実施することとします。	〈事務局〉 ● 対応に丁寧さを欠き、申し訳ないです。次回以降、気を付けさせていただきます。 スケジュールに間に合うように修正作業を行い、市民アンケートが滞りなく実施できるように努めさせていただきます。
---	--

報告事項（１）あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について

意見なし

報告事項（２）あんくるバス高棚線「高棚郵便局」バス停の移設について

意見なし

報告事項（３）その他

・安城交通廃業後の状況報告

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈タクシー協会〉 ● 安城交通からエクスプレスサービスへ譲渡された車両を全台営業させるのはまだ時間がかかります。	—
〈大興タクシー〉 ● 現在、駅構内への乗入れ調整しています。また、愛知福祉交通も休業していた台数を復活させており、大興タクシーも市内台数を増加させて需要に対応している状況であります。	—

・「損害賠償責任保険等への加入促進」（自転車活用推進計画）に係る施策の見直しについて

意見なし